



# 蕭美琴

中華民國副總統



発行：中華民國（台湾）外交部

写真：蕭美琴

発行日：第1版 D4 / 2024年5月 / 図書番号：MOFA-JA-FO-113-021-I-1

## 家庭背景

1971年、日本の神戸市で生まれる。父親は台南出身の蕭清芬で、台南神学院の院長を務めた。母親のペギー・クーリーは米国人、音楽教師でもある。

## 教育背景

台南師範専科学校附属小学、台南市後甲国民中学で学ぶ。中学卒業後、家族で米国へ移住。高校卒業後はオーバリン大学に進学。1993年に東アジア研究学部で学士号を取得した後、コロンビア大学で政治学の修士号を取得した。

## 政治経歴

民主進歩党(以下、民進党)に所属。1995年、民進党駐米代表処の活動執行長に就任。1996年には民進党国際事務部副主任に転じ、1997年から2006年まで主任を務める。2000年に総統府顧問となり、総統の英語秘書や通訳を務めた。このほか、第5、6、8、9期の4期にわたって立法委員(国会議員)を務め、任期中は花蓮の交通インフラ建設や農業の発展、ジェンダー平等の推進に取り組んだほか、外交や人権問題にも関心を寄せた。また、国家安全会議諮詢委員、自由主義インターナショナル(LI)副会長、アジア・リベラル民主評議会(CALD)会長、台湾民主基金会理事などの役職を歴任。2020年から中華民国駐米代表(駐米大使に相当)を務めていたが、2023年に帰国し、第16代正副総統選挙に副総統候補として出馬し、当選した。

